

東京商工新聞

第468号

発行 東京商工団体連合会

〒116-0013 荒川区西日暮里6-62-1

電話 03-5692-5081

FAX 03-5692-5091

発行責任者 井賀真一

ホームページ [東商連](#) 検索 電子メール mailadm@toshoren.jp

コロナ禍 今すぐ消費税減税を

重税反対行動 各地で取り組まれる

コロナ禍で営業と暮らしの危機が深刻さを増すなか、第52回3・13重税反対全国統一行動が12日、各地で取り組まれました。

消費税5%引き下げやインボイス(適格請求書)導入中止、コロナから営業と生活を守る支援策の拡充などを求め、税務署で集団確定申告をしました。

台東民商 「許すな!庶民増税3・13台東区民集会」を上野公園内で開催。約20人が参加しました。集会に参加した秋間美



暮らしと営業を守れとデモ行進をする参加者(新宿)

智子さん(サービ

ス業)は、「自分は

もちろん、利用者

さんたちの消費や

マスクなど徹底し

ていても常にピリ

ピリとした空気で

います。どの業種

も窮地に立たされ

ていて、精神的に

も経済的にもこの

ままでは商売を続

けられせん。政府は中

途半端な政策を打ち出す

のではなく、持続化給付

金を再給付する、ワクチ

ン接種を早急に行つな

見てほしい」と話しまし

た。



プラカードを掲げてアピール(新宿)

集会アピールを全員で拍手で確認し、東京上野税務署に向かって集団申告を行いました。

新宿民商 新宿駅東口・アルタ前に約100人が集まりました。

新宿税務署と四ツ谷税務署に分かれてデモ行進を行いました。

今年には社会状況に考慮してコールは行いませんでしたが、参加者は営業と暮らしを守る追加補償やPCR検査の拡充を求めるプラカードを掲げてまことにアピールしました。

玉川民商 玉川税務署で集団申告を行いました。集まった会員同士でこの1年間にあったお互いの近況を語り合いました。

集団申告に向けて提出書類の見直しと、『消費

税ノ〜と書かれたシールをマスクに貼ってアピールしました。

武蔵野民商 三鷹民商 小金井・国分寺国立民商

会場となった武蔵野公会堂に約50人が参加し

集会を開催。三多摩法律事務所

の井橋弁護士が「コロナ特措法の問題点」と題して記念講演を行

い、法の運用を政府が誤れば財産権や自由が侵害

される危険があることな

どが話され、感染症対策

についての国の施策をし

っかり監視することが大

切であると報告されました。

集会決議は全会一致で採択。のぼり旗やプラ

カードを持ってパレードし、武蔵野税務署に税務

行政の民主化を求める申し入れを行いました。



サイレントでパレード行進

早急に支援金を支給せよ

大田・蒲田・雪谷民商

区役所前で 宣伝行動

2月24日、大田、蒲田、雪谷民商も加盟する不況打開大田区実行委員会は、新型コロナで窮地の業者、労働者、区民たちに直接支援金を支給するよう求めて大田区役所前で宣伝行動を行いました。この行動には民商から40人以上、全体で100人を超える参加者が集いました。

医療従事者や労働者の立場から各団体がリレートークを行い、中小業者を代表して蒲田民商の池田克憲会長が弁士に立ちました。池田会長は「大田区長、産業経済部の職員の方々に聞いてほしい」と、コロナ禍の中小零細業者の実態を告発

「このままでは業者は廃業に追い込まれる。もう一時も待てない。ただちに窮地の業者、労働者、区民に直接支援金を行っていたらいい」と訴えました。

当日偶然にも区役所に来ている屋形船を経営する会員も行動を知って飛び入り参加。「こういう行動に初めて参加する」と話したスナックのママさんも「コロナで苦しむ区民に給付金を」と書かれたプラカードを掲げました。



決議文を読み上げる蒲田民商の二木副会長



大田区役所前のスタンディングの様子

商の二木和雄副会長が決議文を読み上げ、参加者(蒲田民商 石倉真喜夫)を確認し、大田区長に提

話し合って確定申告 税額に驚きの声

八王子民商元八支部

2月28日に、市役所 税務局が相談に対応し、元八王子出張所で確定申告計算会を行いました。家電製品小売りの会員10人が相談に訪れ、自分で確定申告書を作成しました。密にならないうちの感染対策をとりました。元八支部の役員が、参加の受付、署名や募金の訴えを行い、大村佳澄副会長と事務



「集団申告はどうするの？」という疑問も出され、役員や事務局が相談に対応しました。会のチラシを渡しながら参加を訴えました。

コロナからすべての業者を守れ 都に支援申し入れ

東商連(東京商工団体の支援、国の一時支援金連合会)は、2月15日へのの上乗せなど、都の独自に5回目となる対都交渉を行いました。この1年余りの交渉で「理・美容」を対象として、売り上げの8割補償や固定費の補助など実態に合った支援の支給へ変更、「家賃支援給付金へ東京都としての上乗せ」など、東京都としての独自の制度の創設や運用の改善を実現しています。

今回は緊急事態宣言で影響を受ける全事業者へもみなさんのご要望を伺

つて独自にも対応していきたい」と回答しました。長谷川清副会長は「コロナ感染拡大から1年が経ち、助成金や融資が底をついた業者が大半。だからこそ、東京都として地域経済を支えるような財政措置・支援策を」と都側に要請しました。続けて小林昭子副会長が「制度の支給対象にならなかつた、制度から漏れる業者をどう救済していくか。持続化給付金の支給条件である『5割の減収』にならなかつた業者はたくさんいる。民商の会員で給付を受けられ



たのは3割にすぎない」と指摘し、東京都独自で行う支援の拡充を訴えました。しかし、都の職員は「対象範囲や減収程度の問題については、声を聞いていく。都の制度融資や、新しい業態転換のための助成金の活用を呼びかけていく」という回答に終始しました。

最後に大内朱史事務局長は、都の協力金について「疑義」通知を受け取った飲食業者の実態を報告。都として中小業者の商売を守り、監視社会を助長しないよう対応の是正を求めました。

読者の ひまわり



平和憲法と民主主義を今年3月10日で東京大空襲から76年が経過しました。私の神田にある実家は2月の空襲で焼失し、妻の浅草の実家も3月10日の東京大空襲で焼失しました。

(大田区 花田優子)

今こそ、あの戦争の悲惨さと歴史の事実を再認識して、平和憲法と民主主義の理念を広げていきたいと思っています。

(西東京市 粕谷 力)

人権も働き方も認めない所得税法第56条問題、なぜいまだに廃止されないのでしょうか。正当

3月号のパズルの答え
ホワイトデー
次の方に図書カードを送ります。

お楽しみ図書カードが当たる
ザ・クロスワード
No.139

ヨコのカギ
1省略。.....同文
3 不意打ち。人を驚かせた後喜ばせること
6 入場券や乗車券
8 花粉症の代表的樹木
9ムムムン。.....球
10 画家の仕事部屋
12 精神的なゆとり。
.....しゃくしゃく
14 おとぎ話。.....法師座.....。指定.....
17 相手を倒しうち負かすこと
19 ハンコともいいます
21 地球の一つ外側の惑星
23 隣の.....ふは青い
24 トランプの女王の札
25あかつきを覚えず
26 河に住んでいる豚?

タテのカギ
1 ヒツカビカです
2 反対語は「否決」
3実家のこと.....。帰り最後.....。スパート。
4オーダー
5この国の言葉は世界中で使われています
7に釜を抜かれるとは油断しすぎること
10手を差し延べる。
11リーチ
13 小説や映画の結末部分
16 失敗のもと.....。大敵酒を飲むのをやめず
18 回り道をする
20 書類などを入れて持ち歩く用具
22 アウトの反対語
24風.....陶

【解き方】カギを解いてクロスワードを完成したら、二重ワクの文字をつまみつけて言葉完成させてください。



東商連共済会は、「春の運動交流会」をリモートで2月25日に8民商20人の参加で開催しました。

交流会は巻島豊二副理事長の司会で進行。武藤幸子理事長のあいさつ、木崎泰彦専務理事の報告のあと、コロナ禍でも密を避けながらできる運動として取り組んできた大腸がん検診を中心に、積極的な経験が報告されました。

豊島民商共済会は、「昨年の受診者は29人だったが、今年は50人の目標で49人まで到達した。50人を達成すれば抽選で景品が当たるという楽しみも加えながら、元気に取り組んでい」と報告。三鷹民商共済会は、大腸がん検診のメリットを伝える中で、すでに昨年を上回る取り組みになっています。「大腸がん検診は会員の命を守り、相手に喜ばれるやりのある活動」

いのちと健康を守る運動の前進を 東商連共済会 運動交流会

浦田民商共済会からは、「コロナ禍でも継続した運動を続ける経験の報告が、毎月拡大行動をおこなっているが、2月も電話で未加入者へ声かけをおこなった。同時に大腸がん検診の未受診者へも電話をかけている。

最後に黒須勝見副理事長から「健康であつてこそ商売が続けられる。コロナでの共済金の特別措置も決まり、共済会の役割はますます重要になっている。共済会の前進のために春の運動でも奮闘しよう」と訴えがありました。

俳句

石川貞夫選

枝先の命ポツポツ二月尽
足立区 望月千恵子
ママの胸で目覚めし瞳梅満開
大田区 馬場 恵子
「ほら、さくら」押花みせる男の子
三鷹市 根岸 操
春めきて白のパンツで店に立つ
大田区 高橋 清美
疫病の自粛がつづく山宣忌
江戸川区 細川 水雲
猫の子が見上げる空よ木の芽晴
大田区 出川ひろ子
黄昏の影道連れに春の川
江戸川区 細川 風緒
中天におぼろ月あり明日は雨
狛江市 相馬 里子
八十の祝いどころか申告書
練馬区 片山 榮子
一山の長き階段昼かすみ
大田区 山根 康子

【投稿規定】ハガキに3句以内。未発表に限る。住所・氏名・電話番号を明記のこと。締切は毎月2月曜日。宛先は東京商工団体連合会「東京商工新聞」編集部。掲載者には図書カードを贈呈いたします。

*他にも佳句あり。次回もぜひ健康を!